

訪問先施設向け

保育所等訪問支援評価表

(訪問先施設の皆さまへ)

- 本評価表は、保育所等訪問支援事業所を受け入れている訪問先施設の方に、保育所等訪問支援事業所の評価をしていただくものです。
 (詳細につきましては、別紙「保育所等訪問支援における評価制度(自己評価・保護者評価・訪問先施設評価)の導入について」をご参照ください。)
- 「はい」「どちらともいえない」「いいえ」のいずれかに○を記入するとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。				
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。				
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれますか。				
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。				
5	事業所からの支援に満足していますか。				

その他、お気付きの点をご記入ください。

--

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービスYOU II		
○保護者評価実施期間	2025年12月17日		～ 2025年 12月 19日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	1	(回答者数) 1
○従業者評価実施期間	2026年3月12日		～ 2026年3月13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○訪問先施設評価実施期間	2025年12月18日		～ 2025年12月19日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者)		(回答数)
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 27日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	訪問時に訪問員に担当スタッフが同行することで、お子様の状態像を詳細に共有することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 個別支援計画書等を持参することで、お子様の状態像や支援方針を伝えている。 発達特性や抱える課題を専門的な視点から伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 発達特性や支援方法について資料を作成し、必要に応じて事前に保育所や学校の先生方へお子様の様子を伝えている。
2	支援プログラムを構築している関係上、保育所や学校等で活用可能な支援内容を共有できる。	<ul style="list-style-type: none"> 必要に応じて、保育所や学校内で取り組める支援プログラム等を紹介し、導入の支援に努めている。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育所や学校で導入可能な支援プログラムを紹介できるよう資料の作成等を行う。
3	必要に応じて、教材アイデアや実際に活用している教材を共有することができる。	<ul style="list-style-type: none"> 教材等をそのまま共有できるように作成している。 保育所や学校等で活用できる方法を模索し、訪問先に合わせた支援を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> 教材の使用手法や目的等を事前にお伝えし、共有できるよう準備をしている。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	生活状況の全体を把握することが難しい。	<ul style="list-style-type: none"> 支援時間が60分～90分であるため、生活状況全体を把握することは難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者様への聴き取りをより詳細に行うことや、支援時間で確認された行動が生活内でも同様に出現するか等をアセスメントする。
2	訪問を行える時間帯や日程の選択肢を広く設定することが難しい。	<ul style="list-style-type: none"> 全てのスタッフが個別・集団支援をで担当しているため、時間を訪問先に柔軟に合わせる事が難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> 訪問支援と対面での会議に加えて、Web会議等の機会を設けることで、可能な限り訪問先に合わせた時間で支援を行う。

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 児童発達支援・放課後等デイサービスYOU II

公表日 2026年 3 月 31 日

利用児童数 1名

回収数 1件

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 訪問支援に使用する教員教材が整えられていますか。	0	0	0	1	特にご意見はございませんでした。	
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	1	0	0	0	同上	
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	1	0	0	0	同上	
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	1	0	0	0	同上	
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	1	0	0	0	同上	
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	1	0	0	0	同上	
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	1	0	0	0	同上	
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	1	0	0	0	同上	
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	1	0	0	0	同上	
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	1	0	0	0	同上	
	11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	1	0	0	0	同上	
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	1	0	0	0	同上	
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	1	0	0	0	同上	
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	0	0	1	0	同上	
	15 必要ときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	1	0	0	0	同上	
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	1	0	0	0	同上	
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	1	0	0	0	同上	
	18 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	1	0	0	0	同上	
	19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	1	0	0	0	同上	
	20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	1	0	0	0	同上	
	21 保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	1	0	0	0	同上	
	22 保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	1	0	0	0	同上	
非 常 時 等 の 対 応	23 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	1	0	0	0	同上	
	24 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	1	0	0	0	同上	
	25 事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	1	0	0	0	同上	
満 足 度	26 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	1	0	0	0	同上	
	27 こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	1	0	0	0	同上	
	28 事業所の支援に満足していますか。	1	0	0	0	同上	

公表 訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名	公表日	2026年 3月 31日
児童発達支援・放課後等デイサービスYOU II	利用児童数	1
	回収数	1

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	1			特にご意見はございませんでした。	
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	1			同上	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	1			同上	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	1			保護者の困りごと、心配ごとを伝えて頂きとても参考になった。	
5	事業所からの支援に満足していますか。	1			特にご意見はございませんでした。	
その他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
貴重なお時間をいただきありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。						

公表	事業所における自己評価結果
----	---------------

事業所名		児童発達支援・放課後等デイサービスYOU II				公表日	2026年3月31日
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点	
環境・ 体制・ 整備・ 運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	6	0		必要に応じて教具教材を使用させていただきます。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	6	0	基準配置数より多く配置しています。		
業務 改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6	0	法人全体で、各部署ごとにPDCAサイクルに沿って目標、振り返りを行い職員周知しています。		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	必要に応じ、業務改善を行っています。		
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6	0	必要に応じ、業務改善を行っています。		
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	6		前向きに検討していきます。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6	0	内部、外部、オンライン研修を受講する機会を設けています。		
適切 な 支 援 の 提 供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	6	0	お子様の発達状況に合わせて、支援計画書を作成しています。		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6	0			
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	6	0			
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0			
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	6	0	保護者様との同意の上、医療機関と連携しお子様のアセスメント内容について周知、療育の中でのお子様の様子についても周知しています。		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	6	0	児童発達支援管理責任者含む全職員間でお子様の日頃の様子、発達状況、保護者様の希望などを共通理解した上で支援計画を立てて		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	0	支援計画に沿った支援を行っています。		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6	0	職員間で情報共有しています。		
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6	0	職員間で情報共有しています。		
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	6	0	訪問先の理念や支援の考え方を尊重し対応しています。		
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	6	0				
19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	0	お子様の発達状況に合わせています。			

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	0	管理者や児童発達管理責任者、または担当者が参加しています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6	0	各専門機関、医療等と連携しています。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6	0	必要に応じ連携を図っています。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	6	0		地域の児童発達支援センターの助言を受けたり、主治医の助言を受けたりしています。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加しているか。	6	0	管理者、児童発達支援管理責任者が参加しています。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	0	お子様の様子について、その都度保護者様にお伝えし情報共有しています。	
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	6	0	必要に応じて情報共有しています。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6	0	契約時に行っています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	6	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	0	保護者様の意向を踏まえて支援計画を立てています。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	6	0	保護者様の同意を得ています。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	6	0		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	6		父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等、保護者同士の交流の場、ご兄弟の交流の場等が、あまりないため前向きに検討していきます。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6	0	迅速に対応しています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	1		通信等を通して、活動の様子をお伝えできるように前向きに検討していきます。
	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	日頃のお子様の様子について情報共有しています。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	0		
訪問先施設への説明等	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	6	0		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	6	0		必要に応じて、行っています。
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	6	0		
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6	0	保護者様と定期的に面談を行っています。	

	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	6	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6	0	マニュアルを作成し、契約時や通信発行時に保護者様にご報告し、必要に応じ火災訓練などを行っています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6	0	グループ活動に参加されてるお子様には通信を発行し、個別活動のお子様は保護者様同席、又はその都度活動内容を直接ご報告しています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6	0	ヒヤリハットを作成し、再発に向けた対策を検討しています。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6	0	虐待防止の研修会を開催しています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	6	0	必要に応じ保護者様にご報告しています。	